



▶ 西胆振消防組合の名称が変更となりました！

この度、伊達市、洞爺湖町、豊浦町、壮瞥町の1市3町は一部事務組合の組織を活用し、共同で「火葬場整備事業」を行うことになりました。

このことにより、6月1日から「西胆振消防組合」の正式名称が「西胆振行政事務組合」に変わりました。消防署や各支署などの電話番号や消防組織の機構はこれまでと変わりませんのでご注意ください。

変更前	変更後
西胆振消防組合	→ 西胆振行政事務組合
西胆振消防組合 消防本部	→ 西胆振行政事務組合 消防本部
西胆振消防組合 伊達消防署豊浦支署	→ 西胆振行政事務組合 伊達消防署豊浦支署

各種届出の際には、ご注意ください。

▶ 災害弱者へ万全の配慮を

『災害弱者』とは、災害が発生して身に危険が迫った場合の情報収集や避難行動に対して、ハンディキャップを持つ人のことで、主に、災害に対する備えや災害時に避難行動などが困難な高齢者や乳幼児、体の不自由な方や言葉が通じない外国人、また、土地勘のない旅行者などが対象となります。

近年、火災や地震、津波などの災害時に、災害弱者の被害が増加しています。こういった被害を最小限に食い止めるためには、家族や隣近所の人、自治会などの協力体制が必要不可欠であり、避難を一緒にするなどの配慮がととても重要となります。

災害が発生したときにどのように行動したらよいかなど、家族みんなで話し合っておくことが大切です。

豊浦消防団 (5月1日現在)

消防団本部	8名
第1分団(本町地区)	35名
第2分団(大岸地区)	18名
第3分団(礼文華地区)	21名
定員85名	計82名

4月

豊浦町火災・救急発生件数

- 火災件数 0件(累計 0件)
- 救急件数 24件(累計 81件)

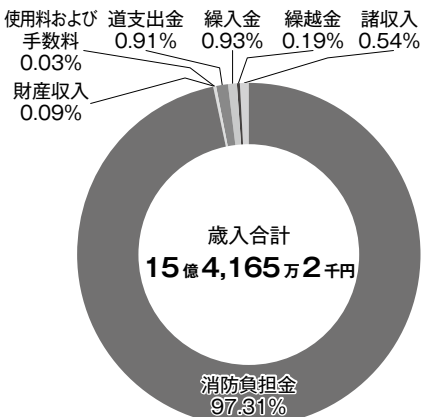
西胆振消防 平成29年度予算概要

平成29年度予算が、3月開催された西胆振消防組合議会定例会で議決されました。

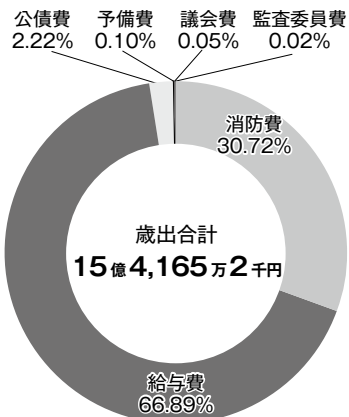
歳入では、歳入グラフのとおり、歳入に占める割合が最も大きいのが消防負担金で、構成4市町の規模(人口割、財政割)および均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費が最も大きく、その他の歳出は主に消防本部、各消防署(支署)の活動経費に充てられます。

■ 歳入



■ 歳出



単位：千円

【歳入】		1,541,652
1. 消防負担金		1,500,214
(内訳)		
伊達市	711,646	
洞爺湖町	373,959	
豊浦町	200,843	
壮瞥町	213,766	
2. 使用料および手数料	420	
3. 道支出金	14,107	
4. 財産収入	1,324	
5. 繰入金	14,291	
6. 繰越金	3,000	
7. 諸収入	8,296	

単位：千円

【歳出】		1,541,652
1. 議会費	730	
2. 監査委員費	340	
3. 消防費	473,653	
4. 給与費	1,031,187	
5. 公債費	34,142	
6. 予備費	1,600	